

目 次

第1編 造園学

1章 造園学原論	1
1-1. 日本造園史	1
1-2. 西洋造園史	6
1-3. 植栽基盤	7
2章 造園材料	18
1. 石材	18
2. 木材	23
3. 竹材	24
4. プラスチック	25
5. レンガ	25
3章 造園施工	26
1. 石組（景石）	26
2. 飛石	27
3. 役石	28
4. 延段	29
5. 石積	30
6. 水景工	33
7. 生垣	35
8. 竹垣	36
4章 植物材料	37
1. 植物の生理・生態	37
2. 植栽の機能	38
3. 樹木の環境適応性	38
4. 樹木の用途	39
5. 樹木の根系	40
6. 花木、実の観賞期	41
7. 花壇用草花	44
8. 地被植物	45
9. 壁面緑化植物	45
10. 芝	46
5章 植栽施工	49
1. 樹木の掘取り	49
2. 樹木の運搬・植付	51

3.	移植	53
4.	支柱	55
5.	樹木の剪定	58
6.	配植	61
7.	芝生の造成	63
8.	病虫害防除	66
6章	公園施設	68
1.	遊具施設	68
2.	休養施設	73
3.	便益施設	74
4.	管理施設	75
5.	ユニバーサルデザイン	77
7章	運動施設	82
1.	各運動施設	82
2.	運動施設の舗装	85
8章	施工計画	88
1.	施工計画の基本	88
2.	仮設備・機械・調達計画等	90
3.	工程計画	93
4.	作業日数の算定	94
5.	工程、原価、品質の関係	97
6.	最適工期	98
9章	工程管理	100
1.	工程表	100
2.	ネットワーク計算	104
10章	品質管理	118
1.	基本事項	118
2.	ヒストグラム	121
3.	工程能力図	122
4.	管理図	124
5.	統計量の計算	126
6.	公共用緑化樹木の品質寸法規格	127
11章	安全管理	131
1.	安全管理体制 その1	131
2.	安全管理体制 その2	133

3.	安全管理体制 その3	135
4.	労働者の就業にあたっての措置	136
5.	健康保持増進のための措置	137
6.	計画の届出	138
7.	車両系建設機械	139
8.	明り掘削の作業	141
9.	墜落等による危険の防止	143
10.	飛来災害による危険防止	144
11.	通路等	144
12.	足場	144
13.	型枠支保工	146
14.	クレーン等安全規則	147
15.	高所作業車	149
12章	土工	150
1.	主な土質試験	150
2.	盛土、切土の施工	152
3.	軟弱地盤対策工	154
4.	軟弱地盤上の盛土	155
5.	土量の変化と変化率	156
6.	建設機械	159
13章	コンクリート工	166
1.	コンクリートの用語	166
2.	コンクリート材料	167
3.	その他材料	168
4.	コンクリートの配合	169
5.	レディーミクストコンクリート	171
6.	コンクリートの打設、養生	172
7.	特殊な状態のコンクリート	175
8.	コンクリート擁壁工	176
14章	共通工	178
1.	公共工事標準請負契約約款	178
2.	設計図書	182
3.	水準測量	185
4.	建築関係	188
5.	茶室	190
6.	給・排水工	192
7.	アスファルト舗装	200

第2編 法規

1章 労働基準法	202
2章 建設業法	211
3章 都市公園法	216
4章 都市緑地法	219
5章 建築基準法	221
6章 騒音・振動規制法	224
7章 建設副産物対策	225
8章 その他の法規	228

第1編 造園学

1章 造園学原論

1-1. 日本造園史

1. 主な分類

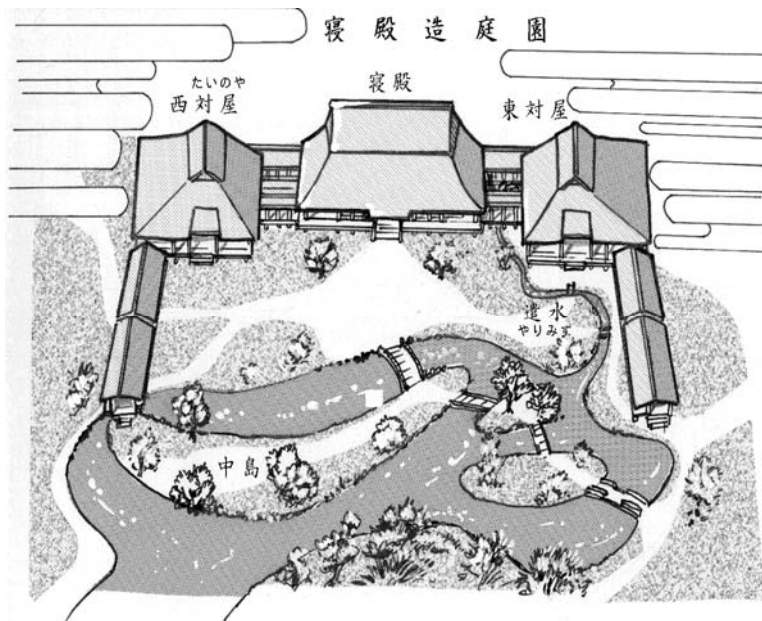
池を中心とする池泉式^{ちせんしき}
水を使わない枯山水^{かれざんすい}
茶道による茶庭^{ちやにわ}

2. 時代と変遷

平安時代

<寝殿造庭園>住宅様式（寝殿造）に伴って整えられた庭園様式。

*遣水（導水路）、中島の配置を特徴とした。



<浄土式庭園>仏教世界観を表現した池泉式庭園。



鎌倉時代

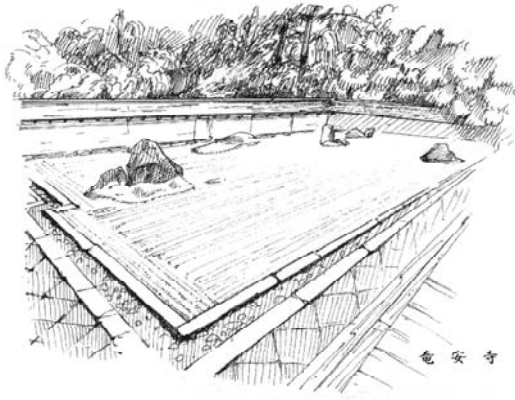
ち せんかいゆうしき
<池泉回遊式庭園>



む そうこくし
夢窓国師よって改修された枯山水庭園と池泉回遊式庭園の二層式庭園。

室町時代

<枯山水庭園>



安土桃山時代

<茶庭>

江戸時代

<池泉回遊式庭園・大名庭園>



3. 日本庭園史

庭園史略年表

時代	庭園様式	庭園名	備考・作庭家（人名）
飛鳥 奈良時代 (592)			日本庭園の源流とされる。 <small>しゅみせん</small> 須弥山…仏教の宇宙説にある 想像上の霊山。
平安時代 (794)	寝殿造庭園	<small>しんせんえん</small> 神泉苑	貴族邸宅に付属した庭園。 遣水・池・中島などが配置され ている。 作庭記…平安時代の庭園の作 庭手法についての書物。
	浄土式庭園	平等院庭園 <small>じょうりじ</small> 浄瑠璃寺庭園 <small>もうつうじ</small> 毛越寺庭園	平安末期の寺院庭園。 (人名) 藤原頼道
鎌倉時代 (1192)	池泉廻遊式 庭園	<small>ろくおんじ</small> 鹿苑寺庭園 (金閣寺) <small>さいほうじ</small> 西芳寺庭園 <small>てんりゅうじ</small> 天龍寺庭園	池の周囲に園路を設け歩きな がら景観を鑑賞する。 <small>むそうこくし</small> (人名) 夢窓国師 書院造りに付随
室町時代 (1338)	枯山水 <small>せきてい</small> (石庭)	<small>りょうあんじ</small> 龍安寺方丈庭園	石組を主体として構成する。
	枯山水	<small>だいとくじだいせんいん</small> 大徳寺大仙院庭園	石組、白砂により、山岳・滝・ 水を表現する。
	池泉廻遊式 庭園	慈照寺庭園 (銀閣寺)	(人名) <small>ぜんあみ</small> 善阿弥
安土桃山 時代 (1568)	池泉廻遊式 庭園	<small>だいごじさんぼういん</small> 醍醐寺三宝院	
	茶庭 (露地)		茶室への通路を中心としたも の。 (人名) <small>せんりのきゅう</small> 千利休

時代	庭園様式	庭園名	特徴・作庭家（人名）
江戸時代 (1603)	池泉廻遊式 庭園	せんとうごしょ 仙洞御所庭園 桂離宮庭園 しゅがくいんりきゅう 修学院離宮	こぼりえんしゅう (人名) 小堀遠州
	枯山水	こんちいん 金地院庭園	
	大名庭園	金沢兼六園 岡山後楽園 水戸借楽園 じょうじゆえん 水前寺成趣園 りくぎえん 六義園	各地の名勝地の風景を縮小し、庭園の構図とした。 しゅっけい 縮景…名勝などの風景を縮小して取入れ作庭する手法。 しやっけい 借景…園外に見える風景を園景の一部として取り入れる手法。
明治時代 (1868)	近代的庭園	むりんあん 無鄰庵庭園	山県有朋の別荘。 江戸時代以前の伝統的技法を取り入れたもの。

4. 日本の公園制度

年 号	行 政・政 策	概 要 等
明治 6年	だじょうかんふたつ 太政官布達	日本の公園制度の始まり。庭園様式から、庶民のレクリエーションの場としての公園が発祥する。 このときに創設されたのは、在来の勝区旧跡 <small>おんし</small> を利用したものが多く、東京の上野恩賜公園・芝公園などが設置された。
21年	市区改正条例	東京の都市計画に関する法律で、都市近代化に伴い、幹線道路の整備や水道の改良等と共に公園整備が推進された。 条例により日比谷公園等が設置された。
36年		日比谷公園開園
39年		新宿御苑
大正 8年	都市計画法	土地区画整理の導入により市街地における小公園が整備された。
12年		隅田公園・山下公園
15年		明治神宮外苑
昭和 6年	国立公園法	瀬戸内海国立公園・雲仙国立公園・霧島国立公園
31年	都市公園法	地方公共団体が個別に定めていた管理規制にかえて、統一した管理法規が確立された。
47年	都市公園等整備 五箇年計画	都市公園などの計画的整備の促進が図られた。